

公益財団法人 四万十川財団  
TEL 0880-29-0200  
FAX 0880-29-0201  
Mail office@shimanto.or.jp  
URL http://www.shimanto.or.jp



↑SUP とカヌーの様子



↑釣りの様子

### ■「親子川遊び教室～川で遊ぼう！川から学ぼう！～」を開催しました。

7/22(土)、四万十町米奥地区で『親子川遊び教室～川で遊ぼう！川から学ぼう！～』を開催した。これは、毎年当財団が企画している親子参加型の川遊びイベントで、安全で楽しい川遊びの普及と川の環境学習を目的に実施している。今年も、SUP・カヌー体験と川虫をエサにした魚釣り体験を行った。

SUP とカヌーの指導をお願いしたのは清流通信 236 章で紹介した『withRIVER』のメンバーだ。普段は四万十川の下流域で活動を行っているため、中流域は風景が違って水の透明度も高いと驚いていた。参加者の多くが SUP を目的にこのイベントに参加しており、子どもだけでなく大人も存分に楽しむ様子が見られた。SUP は風や波の影響を直に受

け、バランスを崩すとダイナミックに川に落ちる。またボードの上に立ったり座ったり寝転んだりすることで、多様な視点から風景を眺めることが出来る。川とダイレクトに触れ合うアクティビティとして SUP は非常に優れていると感じた。バランスを崩して親子で川に落ちたり、1人で SUP にチャレンジしてみたりと、楽しそうな笑い声が地域を賑わせていた。

魚釣り体験では、まずエサとなる川虫を採取。初めて川虫を触る参加者が多かったようで、恐る恐るの挑戦であった。石の影や石の裏、流れの緩急など条件を変えながら川虫を探し、見つけた川虫についてはスタッフが説明して川の環境について学んでもらった。捕まえた川虫を針

にかけたら、いよいよ魚釣り体験スタート。それぞれが狙いを定めて仕掛けを投げた。釣れたのは大小様々なウグイやカワムツ。魚が釣れると子ども達は大はしゃぎで、特に男の子は魚釣りの魅力に引き込まれたようである。地域で釣竿の貸出ができると、子どもがもっと川で遊ぶようになるかもしれないと感じた。

今夏も川や海での悲しい事故が相次いでいる。ライフジャケットの着用など命を守るための情報をしっかり届けながら、安全で楽しい川遊びの普及に努めていきたい。

